



東陽の旋風^{かぜ} ～自立貢献～

令和4年11月4日（金）No 26 発行
文責：松本 卓也

No limit ～輝け！東陽の新時代～

抜けるような青空のもと、東陽中学校文化祭を2日（水）に開催しました。1年生の発表は、「水俣学習をふり返って」。水俣学習を通して、私たちが考えなければならないこと、どう行動しなければならないかを表現してくれました。初々しい一生懸命さが伝わる演技で、「1年生14名が互いのことを認め合い、わかりあえる集団にしていきたい」という子どもたちの思いが伝わってきました。有志発表では、K-POPダンスと空手の型を披露してくれました。3人の息の合ったダンスや、切れのある迫力ある演武に普段教室では見られない表情を見ることができました。2年生の発表は、「職場体験学習を終えて」。スパイ組織のミッションとして、働くことの意味を解明していくストーリーが秀逸でした。時に笑いもあり、観客を魅了しました。「働くことは、人のために何かをすること」「大変だけど、やりがいを感じることができる」等、一人一人が大きな学びを得たことがわかりました。3年生の発表は、「私の選択 2022」。2学期の人権学習から学んだ「人の値打ちとは？」「納得のいく生き方とは？」を迫真の演技で訴えてくれました。「自分の納得できる自分の生き方をつかみたい」という思いが、会場を揺さぶりました。最後は、「全校合唱」。音楽の抑揚と気持ちが重なり、聴いている私たちの心に流れてきました。素直な澄み渡った声。会場がさらに熱くなり、記憶に残る時間となりました。この他、俳句や写生大会の作品、壁新聞や科学発明展の展示等、至る所で子どもたちの頑張っている姿や「輝く東陽の新時代にしたい!」という熱い思いが伝わってきました。今日の1日を一言で表すと・・・、「感動」です!!生徒会執行部を中心とした実行委員会の皆さん、サポートしてくれた先生方に心より感謝します。また、本日は4名の学校運営協議会員の皆さま、多くの保護者の皆さまにご来校いただきました。「文化祭にお招きいただきありがとうございます。生徒の皆さんに『感動をありがとう。』とお伝えください。」と嬉しいお言葉がアンケートに記載してありました。子どもたちがこんなに一生懸命頑張ることができるのも、地域やご家庭でのご支援のお陰と感謝しております。ありがとうございました。



世界にたった一つだけのお弁当ができました！

27日（木）の昼食時間、子どもたちの嬉しそうな笑顔がいっぱい!!
その理由は・・・!?自分で作った「お弁当」でした!!

- 完璧コース：調理から、弁当箱に詰める作業まで全て自分で行う
- 挑戦コース：家族に教えてもらいながら、一緒に作る
- 基本コース：ごはん+おかず一品を自分で作る
- 感謝コース：作ってもらったものを自分で弁当箱につめ、作ってくれた人に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝える



子どもたちは、自分の技量に合わせて上記の4コースから選択し、構想図をもとに朝から弁当づくりをしてきました。子どもたちからは、「予定していたものと作ったものは違いましたが、家にある食材で作ることができました。見た目や味も美味しくできてよかったです。」等の感想が、保護者の方からは、「前日の夜から段取りし、翌朝、家族みんなの分を作ってくれました。『美味しかったよ。』の言葉ももらい、嬉しかったです。」等の温かいメッセージがチャレンジカードに書かれていました。いつもよりちょっとだけ早起きして、世界にたった一つだけのお弁当をつくってくれました。自分の健康と生命を守るために、自分の食は自分で管理する力を、ぜひ身につけてください。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）